

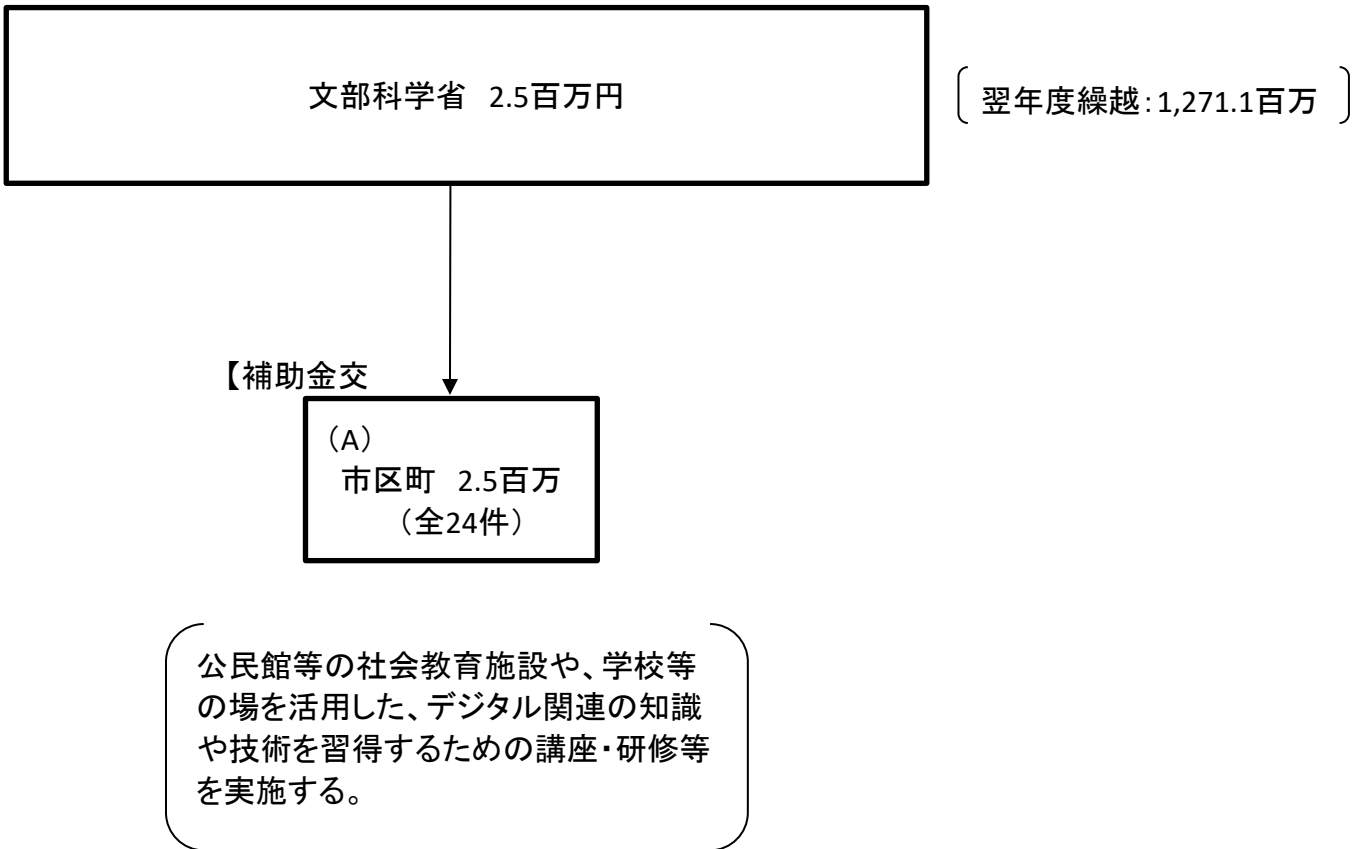
	令和5年度行政事業レビューシート					(文部科学省)	
事業名	国民のデジタルリテラシー向上事業			担当部局庁	総合教育政策局		作成責任者
事業開始年度	令和4年度	事業終了 (予定)年度	令和5年度	担当課室	地域学習推進課		地域学習推進課長 高木 秀人
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	教育基本法第12条 社会教育法第3条			関係する 計画、通知等	デジタル田園都市国家構想基本方針(令和4年6月7日閣議決定) 物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策(令和4年10月28日閣議決定) 新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画2023改訂版(令和5年6月16日閣議決定)		
政策	1 新しい時代に向けた教育政策の推進			主要経費	教育振興助成費		
施策	1-5 家庭・地域の教育力の向上						
政策体系・評価書URL	-						
事業の目的 (5行程度以内)	本事業は、誰一人取り残されないデジタル社会の実現に向けて、デジタル田園都市国家構想基本方針を踏まえ、国民のデジタル技術に関する理解促進等を図るため、公民館等の社会教育施設や学校等の様々な場を活用して、デジタルに関する基礎的な知識・技術を習得するための講座・研修等を実施する地方公共団体を支援するものである。						
現状・課題 (5行程度以内)	デジタル田園都市国家構想基本方針を踏まえ、誰もが、いつでも、どこでも、デジタル化の恩恵を享受できる社会の実現のため、国民がデジタル技術の必要性を理解し、その活用により生活の利便性を向上させていくことが必要となっている。						
事業概要 (5行程度以内)	地方公共団体が、公民館等の社会教育施設や学校等の場を活用して実施する、デジタル関連の講座・研修等に係る経費(講師への諸謝金・旅費)について補助を行う。						
事業概要URL	https://www.mext.go.jp/a_menu/01_d/1294111_00001.htm						
実施方法	補助						
補助率等	補助率10/10(定額補助)						
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
	予算の 状況	当初予算(A)	-	-	-	-	-
		補正予算(B)	-	-	1,273.6	-	
						-	
						-	
						-	
						-	
						-	
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	1,271.1	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	▲1,271.1	-	
	予備費等(E)	-	-	-	-		
	計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	-	-	2.5	1,271.1	-	
	執行額(G)		-	-	2.5		
	執行率(%) =(G)/(F)		-	-	100%		
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]		-	-	0%		
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
	(項)	教育政策推進費					
		(目) 情報通信技術講習事業費補助金	1,271.1				
	計(A)		-	-			

活動内容① (アクティビティ)		デジタルに関する基礎的な知識・技術を習得するための講座・研修等を実施する地方公共団体への支援								
↓										
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		デジタルリテラシーの向上に取り組む 地方公共団体の増加	本事業の活用によるデジタル 関連の講座・研修等を実施す る地方公共団体の数	活動実績	自治体	-	-	24	-	-
				当初見込み	自治体	-	-	-	228	-
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	デジタルリテラシーの向上に取り組む地方公共団体が増加することで、各地域において地域住民等が参加できるデジタル関連の学習の機会が増加すると考えら れるため、下記の短期アウトカムを設定した。								
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 5 年度	
		地方公共団体が実施するデジタル関連 の学習機会の増加	本事業の活用による地方公 共団体が実施するデジタル関 連の講座・研修等の数	成果実績	回	-	-	183	-	
				目標値	回	-	-	-	16,955	
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		本事業の事業計画(・実績報告)								
↓	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	各地域において、デジタルに関する学習の機会が増加することで、デジタルに関連する学習を行う地域住民等が増加すると考えられるため、下記の中期アウトカ ムを設定した。								
成果目標及び成果実績 ①-2 (中期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 5 年度	
		デジタル関連の学習を行う地域住民等 の増加	本事業の活用による地方公 共団体が実施する講座・研修 等により学んだ人の数	成果実績	人	-	-	2,003	-	
				目標値	人	-	-	-	261,041	
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		本事業の事業計画(・実績報告)								
↓	成果目標①-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)	デジタル関連の学習機会や学習を行う地域住民等が増加することで、社会全体にデジタルリテラシー向上の意識が醸成され、各地域において様々な場や手法に よる学習がさらに広く展開されると考えられるため、下記の長期アウトカムを設定した。								
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 5 年度	
		様々な場や手段を活用して、デジタルリ テラシーの向上に取り組む国民の増加 (令和5年度までに100万人)	デジタルリテラシー向上に資 する講座・研修等により学ん だ人の数	成果実績	人	-	-	-	-	
				目標値	人	-	-	-	1,000,000	
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		文部科学省調査(令和5年度中に実施予定)等								
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由								
		-								
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由								
		-								

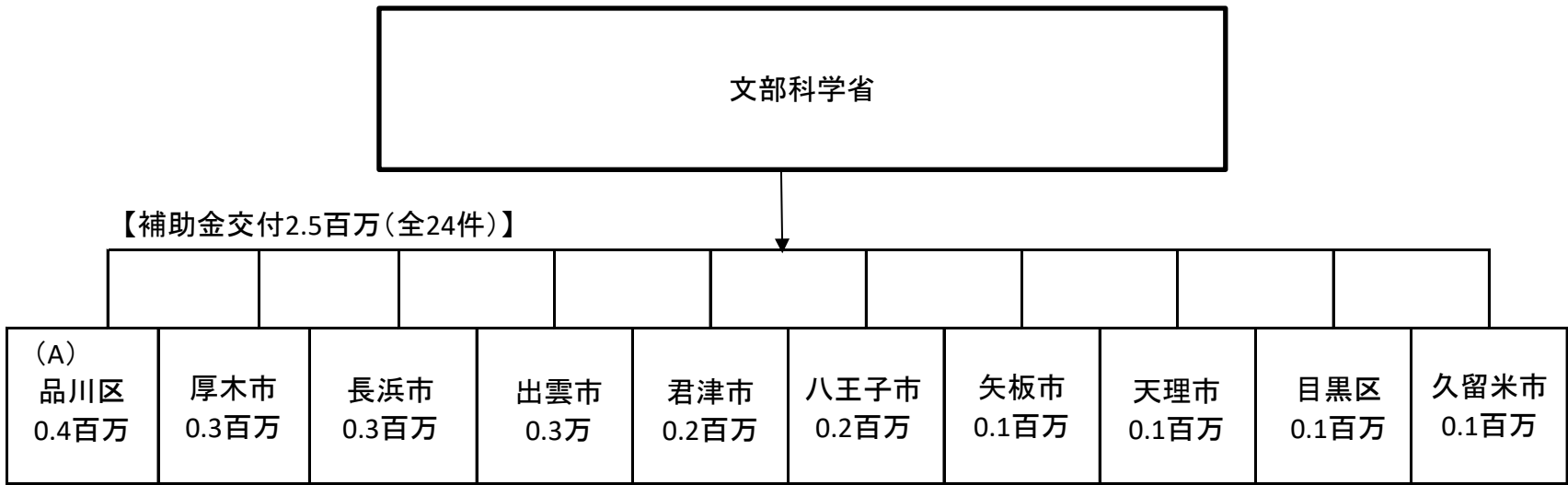
[illegible]

資金の流れ
(資金の受け取り先が
何を行っているかにつ
いて補足する)
(単位：百万円)

全体図



代表例



費目・使途
(「資金の流れ」において
ブロックごとに最大の金
額が支出されている者につ
いて記載する。費目と
使途の双方で実情が分
かるように記載)

A. 品川区			B.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
事業費	諸謝金	0.4			
計		0.4	計		
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載			チェック		

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	品川区	6000020131091	国民のデジタルリテラシー向上事業	0.4	補助金等交付	-	-	-
2	厚木市	5000020142123	国民のデジタルリテラシー向上事業	0.3	補助金等交付	-	-	-
3	長浜市	9000020252034	国民のデジタルリテラシー向上事業	0.3	補助金等交付	-	-	-
4	出雲市	3000020322032	国民のデジタルリテラシー向上事業	0.3	補助金等交付	-	-	-
5	君津市	8000020122254	国民のデジタルリテラシー向上事業	0.2	補助金等交付	-	-	-
6	八王子市	1000020132012	国民のデジタルリテラシー向上事業	0.2	補助金等交付	-	-	-
7	矢板市	8000020092118	国民のデジタルリテラシー向上事業	0.1	補助金等交付	-	-	-
8	天理市	3000020292044	国民のデジタルリテラシー向上事業	0.1	補助金等交付	-	-	-
9	目黒区	1000020131105	国民のデジタルリテラシー向上事業	0.1	補助金等交付	-	-	-
10	久留米市	8000020402036	国民のデジタルリテラシー向上事業	0.1	補助金等交付	-	-	-